

2017年度 第2回 理事・企画委員会

期日:平成29年8月18日(金) 11:00~12:30

会場:神戸市須磨区東須磨青山2-1 神戸女子大学 須磨キャンパス

議題1 シンポジウムの件

- ・シンポジウム「モバイル'17」の報告(⇒2頁)

- ・シンポジウム「モバイル'18」について

会期:2018年3月15日(木)~16日(金)

会場:静岡大学 浜松キャンパス 浜松市中区城北3-5-1

交通機関のご案内

JR東海浜松駅前北口バスターミナル15,16番のりばから 全路線 「静岡大学」下車
(所要時間約20分、1時間に10本程度運行)

大会長:遊橋裕泰(静岡大学)、木暮祐一(青森公立大学)

議題2 研究会の件

- ・第24回研究会について

会期:2017年11月11日(~~金~~)(土)

会場:立命館大学 びわこ・くさつキャンパス 滋賀県草津市野路東1丁目1-1

交通機関のご案内

JR「南草津駅」の近江鉄道バス「立命館大学行き」または立命館大学経由「飛鳥グリーンヒル行き」に乗り約20分

担当:萩原啓(立命館大学) テーマ:生体系

議題3 学会誌編集委員会の件

- ・現状報告 ※8/14現在→直接投稿5件、同時投稿6件

●査読済:9件(採録~~2件~~7件、不採録~~7件~~7件2件) ○査読中:2件

その他: JST 文献データベース集録の可否・学会事務局のメールアドレス等について

議事録署名人の選任(2名)

次回、理事・企画委員会は 2017年11月11日を予定しております

2017年度 第2回理事会議事録

1. 日時及び場所 2017年8月18日(金)11:05~12:25
神戸市須磨区東須磨青山 2-1
神戸女子大学 須磨キャンパスB館 210号室

1. 理事総数 13名
出席理事数 6名 古川宏、大門樹、大森正子、岡田明、川野常夫、遊橋裕泰
書面表決者 6名 木暮祐一、安藤明伸、篠原一光、渋谷雄、萩原啓、丁井雅美、
(企画委員書面表決者：大杉淳、小嶋健仁、長谷川元洋、林弘章、長谷川旭)
監事：伊藤肇、松沼正平 事務局：都築

1. 審議事項 議案 シンポジウムの件
議案 研究会の件
議案 学会誌編集委員会の件

1. 議事の経過の概要及び議決の結果

上記の理事が出席したので、理事 古川宏が選ばれて議長となり、議長席に着き、議案の審議に入った。

議案1 シンポジウムの件

まず、「モバイル'17」について事務局より、以下の報告がなされた。参加者総数 56名、最終の売上損益は、182,513円。一部、報告の内容に不備があったので、修正を行い、次回の理事会にて再度報告することとなった。

続いて、「モバイル'18」の担当理事 遊橋裕泰より、日程の候補が提案され、議場に諮ったところ、2018年3月15日(木)、16日(金)と決定した。開催概要については以下の通り。大会テーマは、モバイル史30年から、情報社会の未来を展望する。このテーマに準じた企画セッション(パネル討論)も企画。大会長は理事 遊橋裕泰、副会長は理事 木暮祐一、実行委員会は小川哲司(ドコモCS東海)、数名追加の予定。会場は、静岡大学情報学部と共催とし、無料で静岡大学 浜松キャンパスを使用できるようになった。交流会と表彰式は、呉竹壮を予定(会場移動はバスを手配)。特別講演は、地元から株式会社はまぞう代表取締役の佐野健氏を検討。他にNTTドコモ東海支社長の谷誠氏を検討しているが変更の可能性はある。

細かなスケジュールは以下の通り。発表申込締切日は11月10日(金)として12月初めにはプログラムを公開する。論文提出の締切は2018年1月12日(金)。早割参加締切は例年通り2018年1月末日。また、参加費については例年通りとすることとなった。

ポスターは印刷せずに、A4のカラーちらしを作成する。デザインは、学生を対象に検討する。また、協賛学協会について、事務局より時期と経費の面から検討の要請があり、検討の結果、人間工学会・自動車技術会の他、理事より推薦があった団体に対してのみ、協賛依頼を行うこととなった。

議題2 研究会の件

第24回モバイル研究会について、担当理事 萩原啓が欠席のため、代理で事務局より以下について説明がなされた。

- ・2017年11月11日（土）に立命館大学 びわこ・くさつキャンパスで行う。
- ・一般発表での構成を検討。

議題3 学会誌編集委員会の件

事務局より投稿論文の現状について以下の報告がなされた。直接投稿が5件、同時投稿が6件。査読済みは9件（採録7件、不採録2件）、査読中が2件。一部、報告の内容に不備があったのでその場で修正を行った。論文件数と時期を検討した結果、モバイル学会誌7巻は合併号になる可能性が高いことが報告された。

その他1 科学技術振興機構より「モバイル研究論文集」に対して、書誌情報（標題・著者名・著者所属機関・資料名・発行年月日・巻号・ページ）及びアブストラクトを機構のデータベースに収録の可否の問い合わせがあったので、議場に諮ったところ全員異議なく「収録可」と承認した。

その他2 スпамやウイルス、迷惑メールの受信が増えた事務局のメールアドレス変更を検討したが、変更はせず、会員向けに「mobile」というキーワードが使われたウイルス・スパムメールへの注意喚起をする、WEB掲載のアドレス「@」を画像に変更するといった対策を行う事となった。

1. 議事録署名人の選任に関する事項

議長から、議事録署名人として、理事 岡田明と理事 川野常夫の2名を選任したいとの提案があり、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、午前12時35分に閉会した。

以上の議事の経過の概要及び議決の結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人が記名押印する。

平成 29 年 8 月 18 日

特定非営利活動法人モバイル学会

議長： 古川宏【印】

議事録署名人： 岡田明【印】

議事録署名人： 川野常夫【印】